



# 群青

よく考え、学び、求める生徒  
豊かな心を持ち、思いやりのある生徒  
心身を鍛え、勤労と体験を重んじる生徒

「ひたむきに伸びようとする生徒たちをサポートする学校」

No.8

## 素敵に言葉に包まれる。



現代日本文学を代表する詩人・谷川俊太郎さんが亡くなった。日頃、詩集などを手に取ることがなくても、いたるところで谷川さんの言葉に触れてきた。

3年生の担任になると合唱コンクールで「春に」を歌いたいなあと思いながら、じゃんけんで負けたりして歌うことができず毎回悔しい思いをした。「この気持ちはなんだろう」で印象的に始まる「春に」も谷川さんが作詞した名曲。小学生の時に教科書で読んだスイミーも翻訳は谷川さん。中学1年生の国語の教科書も「朝のリレー」で始まる。

1年生の担任をしていた時、3年生を送る会の中で1年生全員で「生きる」を呼びかけ風に朗読した。私たち教員にとっても、谷川さんの詩は子どもたちに「読ませたい詩」「その言葉から考えさせたい詩」ばかりだった。

3年1組が合唱コンクールで歌った「信じる」も谷川さんの作詞。クラスでは、練習時も1回歌う度に立ち止まり、作詞者が一つひとつの言葉にどんな想いを込めて伝えようとしているのか、みんなで考えながら歌っていた。自分を信じる、あなたを信じる、世界を信じる。人生を肯定的にとらえる中学生の等身大の歌声に谷川さんの想いが宿っていた。

谷川さんが紡ぐ詩は、難解な言葉を複雑に並べたものではない。平易な言葉を連ねながら、時折立ち止まって考えさせられる。人生は思い通りに行くことばかりではないが、「生きているって楽しいよ、すばらしいじゃん」と人生を肯定的に楽しむ姿が伝わってくる。その言葉から想いが伝わり、その言葉に背中を押される。

「信じる」 谷川俊太郎  
笑うときには大口あけて  
おこるときには本気でこころ  
自分にうそがつけない私  
そんな私を私は信じる  
信じることに理由はいらぬ

地雷をふんで足をなくした  
子どもの写真目をそらさず  
黙って涙を流したあなた  
そんなあなたを私は信じる  
信じることでよみがえるいのち

葉末の露がきらめく朝に  
何をみつめる小鹿のひとみ  
すべてのものが日々新しい  
そんな世界を私は信じる  
信じることは生きるみなもと

ほとんどの小中学校には特別支援学級があり、本校にはAB組(A組とB組)がある。花や鳥、自然などからとった名前を通称として用いる学校が多い中、AB組という名称は質素なので変更したいと学校朝会で話した。すると学級でもアイデアを出し合ったりしてくれて、多くの名称が集まった。生徒会本部役員と検討し、現在7つにまで絞られた。2学期末までに生徒全員に投票してもらい、それを参考に決めていこうと考えている。

朝会では、AB組の生徒たちは私たちの大切な仲間であり、その気持ちが伝わるステキな名称にしたいと伝えた。実はここ数ヶ月、私はずっと考え続けてきた。それでも固くなった頭ではなかなか良いアイデアが出てこない。生徒たちの柔軟な発想に頼ってみたのだが、こんなにも発想が豊かで想いが詰まった素敵な言葉が出てくるなんて思わなかった。

谷川さんの「ここ」という詩を想う。「どっかに行こうと私が言う どこ行こうかとあなたが言う ここもいいなと私が言う ここでもいいねとあなたが言う 言ってるうちに日が暮れて ここがどこかになっていく」 AB組の生徒たちにとって居心地のいい「ここ」にふさわしい名称を考えたい。そして、2025年も本郷中生全員が素敵な言葉で包まれる「ここ」でありたいと願う。よいお年をお迎えください。(校長 廣井賢司)

## 行事予定等

日	曜	学校行事
23	月	
24	火	終業式 3年通知書配布
25	水	冬季休業日(~1月7日)3年通知書変更期間①
26	木	3年通知書変更期間②
27	金	
28	土	学校閉庁日(~1月3日)
29	日	
30	月	
31	火	大晦日
1/1	水	(祝)元旦
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	始業式 避難訓練 短縮3時間 部活動休養日
9	木	平常日課 短縮4時間 アルミ缶回収日 給食開始日 朝読書・清掃開始 木1256の授業
10	金	特別日課、短縮4時間、清掃なし、 部活なし、火1234
11	土	
12	日	
13	月	(祝)成人の日
14	火	月曜時間割
15	水	表彰朝会
16	木	金曜時間割 2年修学旅行事前指導 下校時刻変更 17:00下校時刻変更
17	金	2年修学旅行(1) 木曜時間割
18	土	2年修学旅行(2)
19	日	2年修学旅行(3)
20	月	2年振替休日
21	火	2年振替休日

### 3年生 いのちの授業 11月29日(金)

11月29日(金) 3・4校時(10:50~12:40)に本校体育館で櫻井 裕子様(助産師・思春期保健相談士)をお招きして、「いのちの出前講座」を実施しました。助産師としての立場から、LGBTQ や妊娠について等性教育の視点からいのちについてご講演いただきました。



富士見市立本郷中学校 〒354-0011 富士見市大字水子 539 電話 049-252-2889 FAX049-255-9791

## 学校評価保護者アンケート 結果

先日は学校評価保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。職員一同、評価結果を真摯に受け止め、保護者の皆様の貴重なご意見を次年度に活かせるよう努めてまいりますので、今後も本校の教育活動への一層のご理解とご協力をお願いいたします。

○はい、ややはいを足したもの 単位%

No	項目	
1 ご自分のお子様について		
1	学校生活を充実して過ごしているように感じる。	90
2	朝は元気に登校している。	90
3	意欲をもって学校生活を送っているように思う。	85
4	学校生活を通して成長がみられる。	93
5	学校の友達との関係は良好だと思ふ。	94
6	本校の先生方との関係は良好だと思ふ。	91
7	家に帰って進んで学校の話をする。	74
8	将来の夢や具体的な進路の希望をもっているか。	57
9	学校のきまりを意識して生活している。	92
10	学校からの通知文など滞りなく渡されている。	67
2 学校全体について		
1	学校の学習環境はきれいに整備されている。	96
2	生徒の力を伸ばすような取組をしている。	88
3	いじめの問題について積極的に対応している。	83
4	学校行事は充実してきている。	84
5	学校の様子や方針などが伝わっている。	89
6	教職員は生徒に対して丁寧に指導をしている。	89
7	教職員の保護者に対する接遇は丁寧である。	98
8	PTAと連携・協力が出来ている。	96
9	地域の活動や行事に積極的に参加している。	89
10	保護者会や面談などの機会は適切である。	92
3 学校との連携について		
1	本校のホームページをご覧になることがある。	28
2	緊急メールは確認している。	96
3	保護者会に参加している。	82
4	学校に足を運ぶ回数 ※7回以上	17

### 保育実習 11月25日(月).26日(火)

12月3日(火).6日(金)

本校の3年生がほんごう幼稚園を訪問し、保育実習を行いました。園児と一緒にゲームや外遊びを行い、楽しい時間を過ごしました。

